

JR津田沼駅南口開発の 進展に伴う児童増加への対応 ～経過報告～

平成26年4月

習志野市教育委員会 学校教育部

これまでの地域説明会の経過

- 6月 谷津小・一中・谷津幼PTA役員を対象に説明
□通学区域を変更しない場合の対策案を提示
- 7月 学校保護者及び谷津、奏の杜地域にお住いの方を対象に説明会
～10月 □通学区域を変更しない場合の対策案に
通学区域を変更した場合の対策案として6案を追加提示
- 11月 7月から10月までの間に実施した説明会での意見等を勘案し、
～12月 原則、学区の変更は行なわないとして新たな案を追加
□通学区域を変更しない場合の対策案として2案を提示

6月段階の対応案

1. 谷津小学校と同一敷地内にある谷津幼稚園園舎を小学校校舎に転用する。（谷津幼稚園は向山へ一時移転）
2. 小学5・6年生を第一中学校敷地内に校舎棟を建設し、分離運営する。

※千葉市立新宿小学校、新宿中学校での対応（6年生を分離）を参考

教室確保の視点のみで、子どもの目線が欠けている。

1案だけではなく、通学区域を変更した場合の案提示を。等の意見

7月以降の対応案

- × 次の3点を前提に推計の検証し作成（通学区域を変更した場合の案）
 1. 通学区域の変更時期
奏の杜2丁目に建設中の869戸の大型マンション入居時期である平成27年度としたこと。
 2. 変更先となる学校
現状において、今後も教室に余裕が見込まれる学校であること。
 3. 学校規模
各学校の学級数を平準化すること。

案
1

新谷津小学区
→最大36学級

新谷津南小学区
追加地域

- ・奏の杜1丁目
- ・869戸マンション
- 最大27学級

新向山小学区
追加地域

- ・谷津1丁目
- ・奏の杜3丁目
- 最大22学級

案
2

新谷津小学区
→最大44学級

新向山小学区
追加地域

- ・谷津1、7丁目
- ・賽の杜3丁目

変更地域

- ・谷津2、4丁目
(国道14号以南)
- 最大24学級

谷津二丁目は
弾力化地域

新谷津南小学区
追加地域

- ・谷津2、4丁目
(国道14号以南)
- 最大22学級

案
3

新谷津小学区
→最大31学級

第一中学校併設小学校
・谷津6、7丁目
・奏の杜1丁目
→最大25学級

新向山小学区
追加地域
・谷津1丁目
奏の杜3丁目
変更地域
・谷津2・4丁目
(国道14号以南)
→最大19学級

谷津二丁目は
弾力化地域

新谷津南小学区
追加地域
・谷津2・4丁目
(国道14号以南)
→最大22学級

案
4

新谷津小学区
→最大32学級

新袖ヶ浦西小学区
追加地域

- ・なかよし幼稚園跡地
 - ・869戸マンション以降
の高層、中層区域
- 最大30学級

新向山小学区
追加地域

- ・谷津1、7丁目
(なかよし跡地除く)
 - ・奏の杜3丁目
- 変更地域
- ・谷津4丁目
(国道14号以南)
- 最大18学級

新谷津南小学区
追加地域

- ・谷津4丁目
(国道14号以南)
- 最大18学級

案
5

新谷津小学区
→最大39学級

新向山小学区
追加地域
・谷津1、7丁目
変更地域
・谷津2・4丁目
(国道14号以
南)
→最大21学級

谷津二丁目は
弾力化地域

新谷津南小学区
追加地域
・谷津2、4丁目
(国道14号以南)
・721戸マンション
・奏の杜3丁目
→最大29学級

参考案

新谷津小学区
→最大38学級

新向山小学区
追加地域
・奏の杜1~3丁目
変更地域
・谷津2・4丁目
（国道14号以南）
→最大30学級

谷津二丁目は
弾力化地域

新谷津南小学区
追加地域
・谷津2・4丁目
（国道14号以南）
→最大22学級

平成25年12月段階における教育委員会の考え方

教育環境の一つとして、通学路の安全性も考慮し、
学校・地域・家庭のつながりや
保護者、地域の声を踏まえた中で
今回の対策にあたり、**通学区域の変更は行わない**こととする。
ただし、仲よし幼稚園跡地活用事業750世帯は除く。

案① 校庭への一時校舎併置及び現校舎の建替え

案② 第一中学校への高学年校舎設置と現校舎の建替え

対策案を2案とし、説明会を開催

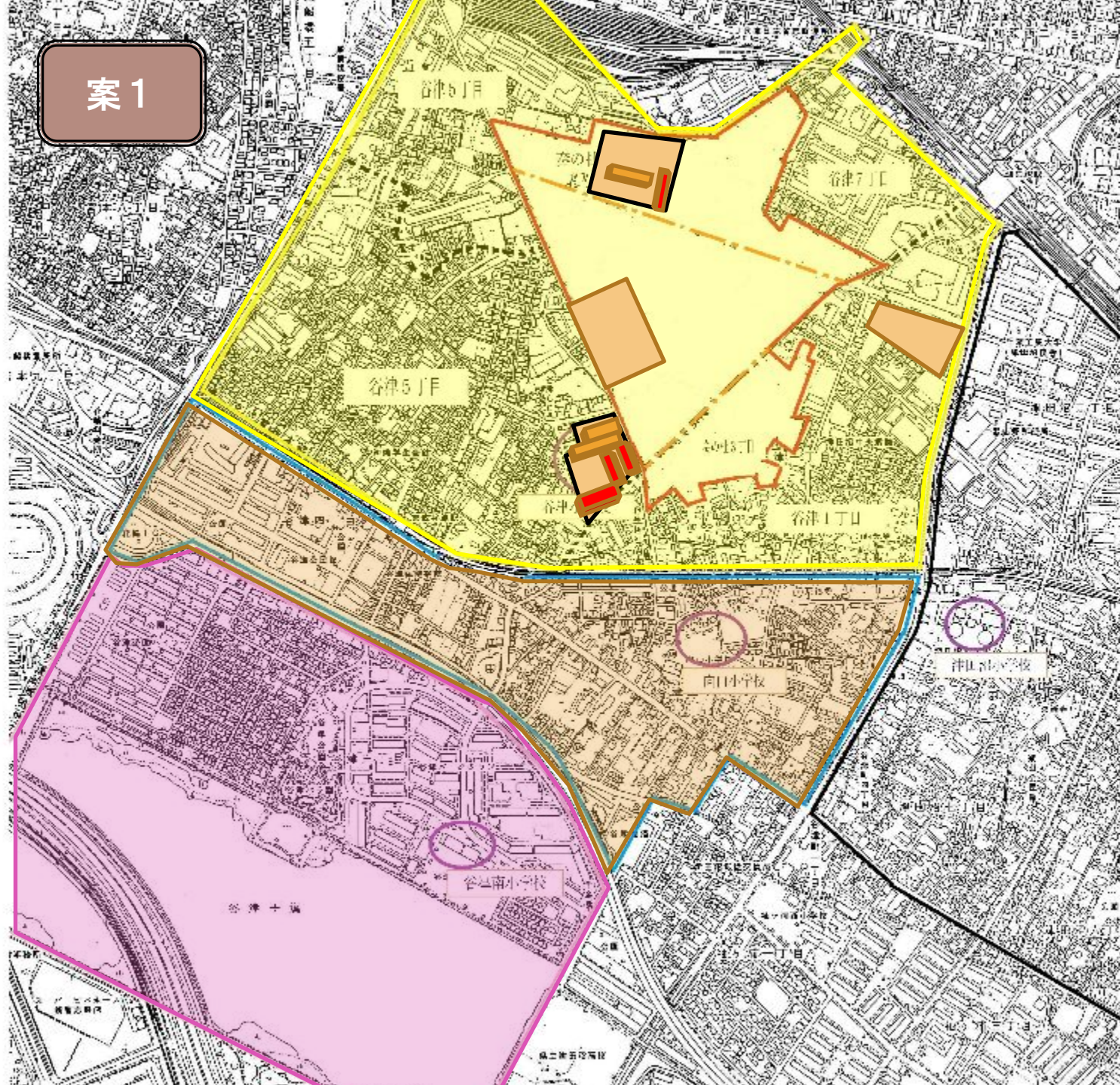
H27年度に谷津小
一時校舎増築
(10教室)

H28年度から
谷津近隣公園の
一部をグラウンド
として借用
※借用期間は
変動あり

H29年度に谷津小
一時校舎増築
(特別教室棟)

H29年度に谷津小
一時校舎増築
(10教室)
※推計見極め規模
決定

案1



H31年度までに
谷津小
新校舎建設
(36学級規模)

H35年度までに
一中校舎増築
※推計の推移
により変動あり

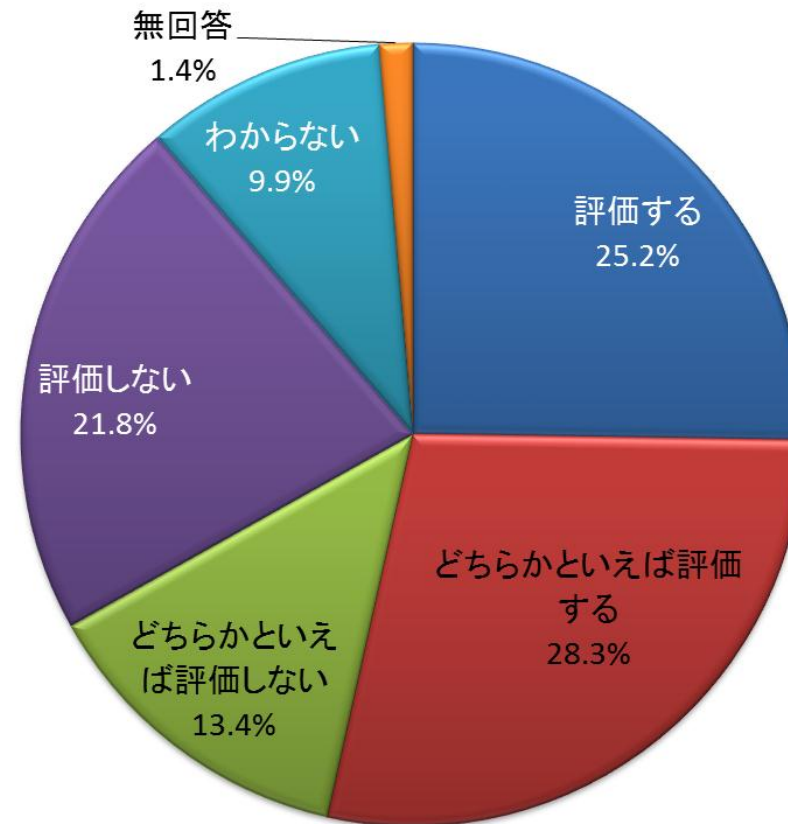
平成25年12月段階における考え方に対する主な意見

- × これまでどおりの地域での学区形成で安心した。
- × 公平性が保たれ、皆が安心する。
- × 2,000人規模、56学級がこの時代に健全な学校運営といえるのか。
- × 学区変更をすべきではないのか。
- × 教育機会が等しく均等であると言えるのか。
- × 校庭がなく、子どもたちにストレスがかかることにどう対応するのか。

12月段階の考え方に対するアンケート集計結果

問3 学区変更は行わないこととしたことについてお伺いします。(1つだけに○)
(件数)

評価する	どちらかとい えば評価する	どちらかといえ ば評価しない	評価しない	わからない	無回答
259	290	137	224	102	14



通学区域審議会での審議

【諮問事項】

- ①谷津小学校の児童増加対応は、学区の調整によらない対応を原則として、一時校舎を併置するとともに既存校舎の老朽化対策を行う中での対応とする。

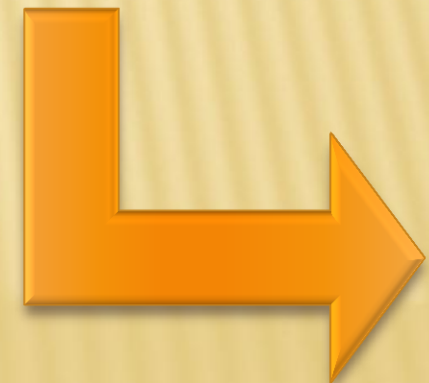
- ②仲よし幼稚園跡地に計画されている、750戸集合住宅の通学指定校を向山小学校とする。

【答申1 谷津小学校における児童数の増加対応】

- 学区変更の調整によらず現谷津小学校敷地で一時校舎を併置するとともに、既存校舎の老朽化対策を行う中で、高学年分離することなく学校教育活動を展開しようとすることは、保護者や地域住民の意向などを勘案すると一定の理解はできる。

しかしながら

- 児童数1,975名、56学級は、他に例を見ない学校規模で円滑な学校運営の観点からみて、大きな不安を抱かざるを得ないものである。



- ◆ JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業は進行中であり、仲よし幼稚園跡地同様に未入居である地域が存在していることを勘案すると、未入居エリア、特に大きな住戸数を計画する集合住宅に関し、第一中学校区の中で谷津小学校以外に通学指定校を変更されたい。
- ◆ 併せて、通学路の安全性を確保するため、バス等による送迎について配慮されたい。

【答申2 仲よし幼稚園跡地の通学指定校】

- ◆ 向山小学校区からは離れるものの、マンションとしての集合体は維持される。
- ◆ 学校運営に対する協力、理解は得られる。
- ◆ 児童減少傾向の向山小学校がさらに活気ある教育活動の展開に期待できる。



- ◆ 仲よし幼稚園跡地に建設されるマンション（750戸）
の通学区域を向山小学校とすることについては、概ね
妥当。

教育委員会決定事項（2月5日）

- ① 仲よし幼稚園跡地750世帯の通学指定校を
向山小学校に決定
- ② 谷津幼稚園の移転、高学年分離をせず
現谷津小学校敷地での学校運営を基本とする
- ③ 市長への申入れ事項の決定

奏の杜地域で未入居である100戸以上の集合住宅の通学指定校を谷津南小とすることについて再度検討する

答申を受けて地域説明会の経過

- 2月 学校保護者及び谷津、奏の杜地域にお住まいの方を対象に説明
～次の事項を再度、精査検討する状況説明会～
- 道路事情や学校規模等を勘案するとともに学区を越えた通学事情、通学路の安全性等を勘案し、通学バス導入を視野に入れる。
 - 現在、建設中の集合住宅や住戸数100戸以上の集合住宅が計画されている街区の通学指定校を谷津南小学校とする。

2月説明会の主な意見等

- ◆ 5 6 学級規模は他に例がないということだが、4 4 学級規模の例はあるか。
- ◆ 集合住宅購入者は、学区を承知で購入することになるのか。
- ◆ バスの運行に際し、運行ルートの検討には、徒歩通学児童の安全性も念頭に入れておいて欲しい。
- ◆ 放課後児童会における下校時のバス対応はどうなるのか。
- ◆ 子どもたちの元気ある声が聞こえるようになり、児童が増えることは望ましい。

教育委員会決定事項（2月24日）

市長から「バスによる通学手段の導入を了承する」回答を受け、通学バスを導入し、奏の杜1丁目9番、10番及び奏の杜2丁目2番の街区における通学指定校を谷津南小学校に決定。

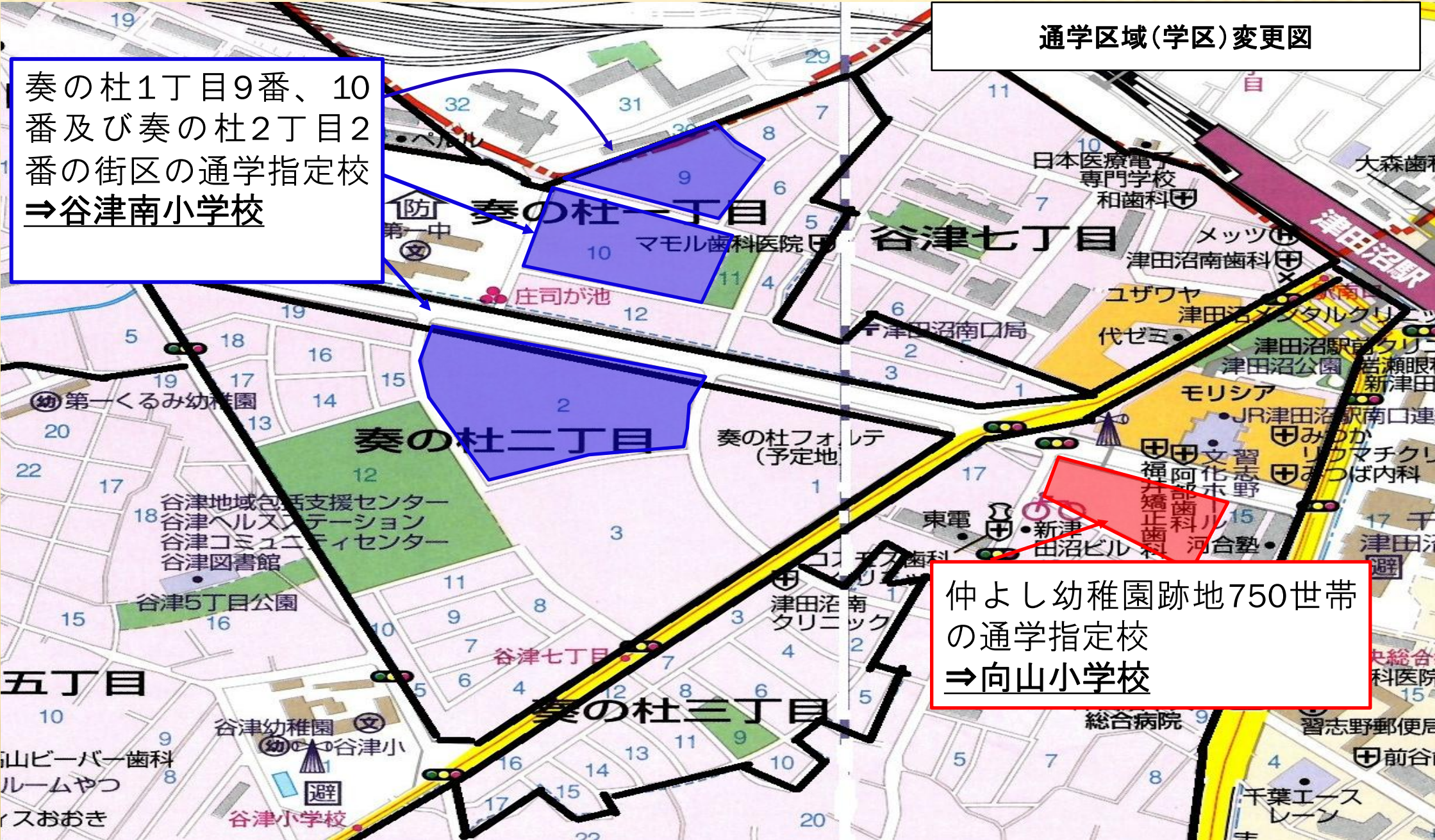
※通学区域の暫定措置として平成26年2月25日から平成42年3月31日までとする

**最終的に決定した谷津小学校区から
他校へ就学するエリア**

通学区域(学区)変更図

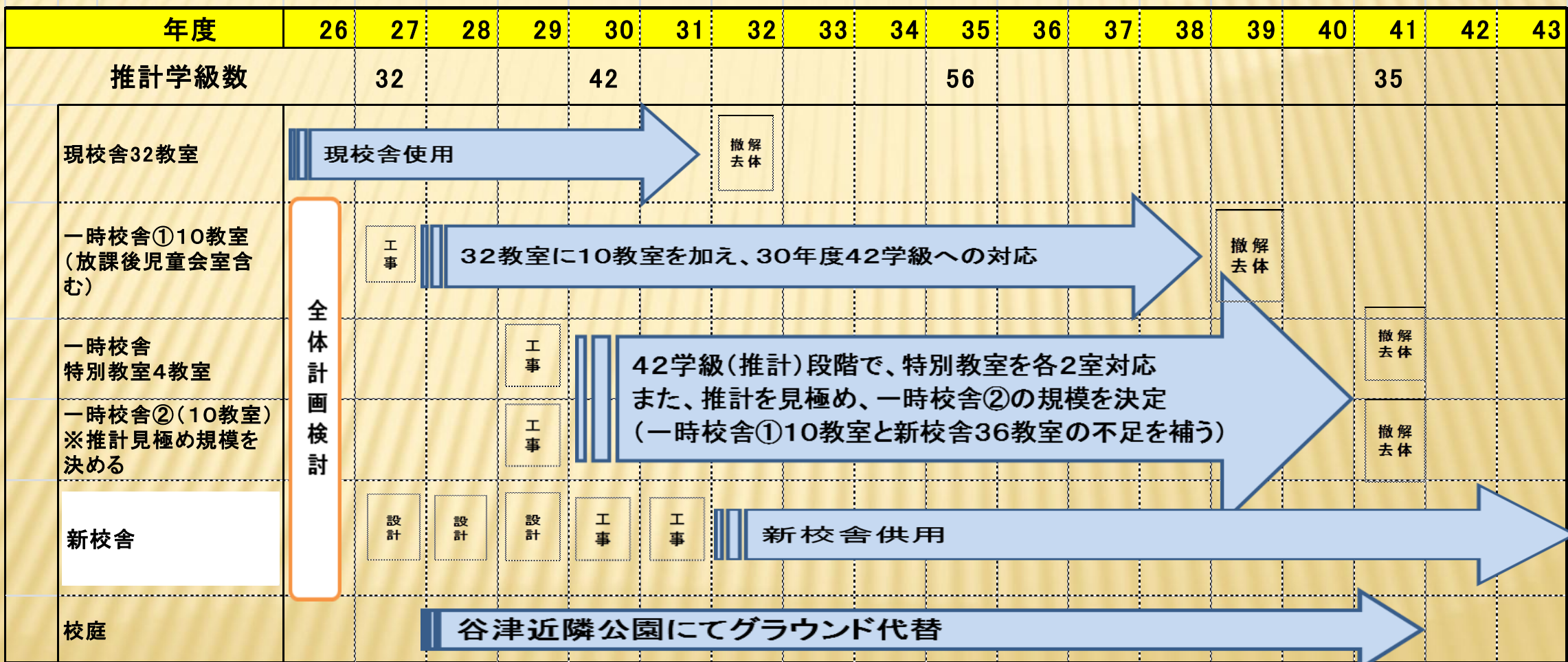
奏の杜1丁目9番、10番及び奏の杜2丁目2番の街区の通学指定校
⇒谷津南小学校

仲よし幼稚園跡地750世帯の通学指定校
⇒向山小学校



【谷津小学校の対応（12月段階）】

◆現段階における工程（平成26年度中に詳細計画を策定）



※順次、校舎建替えに伴う校舎解体後、グラウンド整備実施により代替グラウンド借用期間は調整

各校学級推計

年度	教室過不足状況			教室過不足状況			教室過不足状況			教室過不足状況			教室過不足状況			教室過不足状況					
	谷津		32 教室	谷津 (869戸以降除く)		32 教室	向山		19 教室	向山 (仲よし舎)		19 教室	谷津南		27 教室	谷津南 (869戸以降含む)		27 教室	第一中 (仲よし舎)		23 教室
	児童数	学級		児童数	学級		児童数	学級		児童数	学級		児童数	学級		児童数	学級		生徒数	学級	
24	832	25	7	832	25	7	253	10	9	253	10	9	437	15	12	437	15	12	530	16	7
25	899	26	6	899	26	6	273	11	8	273	11	8	440	16	11	440	16	11	533	15	8
26	939	28	4	939	28	4	276	11	8	276	11	8	422	14	13	422	14	13	534	16	7
27	1,036	32	0	973	29	3	277	12	7	277	12	7	420	14	13	482	17	10	526	15	8
28	1,150	34	▲ 2	1,051	31	1	273	12	7	273	12	7	401	13	14	501	17	10	568	17	6
29	1,259	37	▲ 5	1,115	33	▲ 1	277	12	7	277	12	7	394	12	15	537	18	9	580	17	6
30	1,397	42	▲ 10	1,213	36	▲ 4	268	11	8	322	12	7	389	12	15	573	19	8	626	19	4
31	1,571	47	▲ 15	1,340	39	▲ 7	253	11	8	321	12	7	385	12	15	616	20	7	647	19	4
32	1,683	49	▲ 17	1,394	42	▲ 10	244	10	9	329	12	7	394	12	15	684	22	5	668	19	4
33	1,841	53	▲ 21	1,477	43	▲ 11	238	9	10	345	12	7	387	12	15	750	24	3	698	19	4
34	1,925	55	▲ 23	1,519	44	▲ 12	224	7	12	358	13	6	390	12	15	796	24	3	731	21	2
35	1,975	56	▲ 24	1,508	44	▲ 12	206	6	13	375	14	5	394	12	15	861	26	1	794	23	0
36	1,916	55	▲ 23	1,435	42	▲ 10	204	6	13	415	14	5	389	12	15	870	26	1	878	25	▲ 2
37	1,791	51	▲ 19	1,321	40	▲ 8	198	6	13	421	14	5	379	12	15	849	26	1	984	28	▲ 5
38	1,685	47	▲ 15	1,258	38	▲ 6	193	6	13	450	15	4	369	12	15	797	25	2	1,028	29	▲ 6
39	1,495	43	▲ 11	1,140	34	▲ 2	188	6	13	440	15	4	360	12	15	716	22	5	1,088	31	▲ 8
40	1,355	39	▲ 7	1,052	32	0	185	6	13	418	15	4	353	12	15	656	21	6	1,062	30	▲ 7
41	1,212	35	▲ 3	993	31	1	180	6	13	382	14	5	345	12	15	564	19	8	1,070	30	▲ 7
42	1,106	33	▲ 1	936	28	4	177	6	13	333	13	6	338	12	15	508	17	10	992	27	▲ 4
43	1,020	31	1	892	26	6	174	6	13	310	13	6	332	12	15	460	15	12	915	27	▲ 4
44	952	28	4	850	25	7	171	6	13	256	11	8	326	12	15	428	14	13	842	24	▲ 1
45	905	26	6	821	24	8	168	6	13	236	9	10	321	12	15	405	13	14	746	21	2

26年度児童増加対応に係る検討事項

1. 谷津小学校における校舎配置等

- (1) 一時校舎（特別教室棟含む）の規模・配置
- (2) 建替え校舎の規模・配置
- (3) 実児童数推移を注視した中での課題への対応

26年度児童増加対応に係る検討事項

2. 通学バスの導入

通学バスの導入手法

バスルート及び乗降車場

バス乗降車時刻

通学バス導入期間

3. 向山・谷津南小学校の特色ある教育の充実

これまで以上に特色ある教育活動の展開概要

平成26年度実施概要（予定）

1. 谷津小学校全体配置計画検討
2. 谷津小学校一時校舎設置に係る地質調査
3. 校舎建替え、一時校舎設置に向けた敷地測量
4. 埋蔵文化財発掘調査
5. 校庭再整備